



2026 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 : フ ク ビ 化 学 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 社 長 森 克 則
(コード番号: 7871 東証スタンダード・名証メイン)
問 合 せ 先 : 広 報 ・ I R 推 進 室 長 柏 直 樹
(TEL : 0776-38-8415)

C02 排出量および産業廃棄物排出量の削減目標改定に関するお知らせ

当社グループは、2020 年 11 月に「SDGs 宣言」を行い、低炭素社会と資源循環型社会の実現に向けて取り組んでまいりました。このたび、従来の削減目標が当初の計画を前倒して達成する見込みとなったこと、および国内外の環境政策の変化に対応するため、CO₂ 排出量および産業廃棄物排出量の削減目標を改定いたしましたので、お知らせいたします。

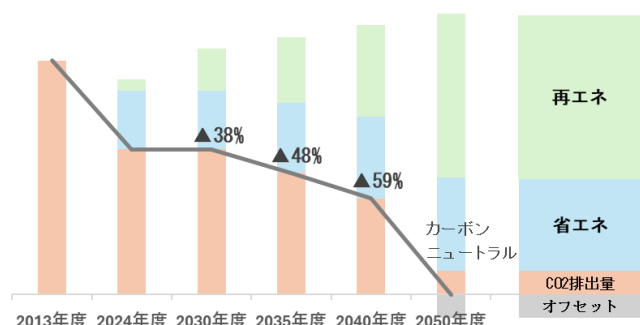
1. 目標改定の背景

当社グループは、2021 年 5 月に、2030 年度に 2019 年度比で「CO₂ 排出量 30%削減」および「産業廃棄物排出量 50%削減」を掲げ、施策を推進してまいりました。2024 年度の実績において、CO₂ 排出量は 29.7%削減（フクビグループ全体）と目標をほぼ達成し、産業廃棄物排出量は 53.9%削減（本社工場・坂井工場・三方工場）と目標を達成いたしました。これらを受け、日本の次期削減目標（NDC）への準拠や、資源循環のさらなる加速を目指し、より高い次元での目標を再設定いたしました。

2. CO₂ 排出量削減目標（Scope1&2）の改定

我が国の「2050 年カーボンニュートラル」に向けた方針および産業部門の目標に沿うため、国内グループにおいて基準年を 2013 年度に変更し、段階的な削減目標を設定します。

- ・ 2030 年度 : 2013 年度比 38%削減
- ・ 2035 年度 : 2013 年度比 48%削減
- ・ 2040 年度 : 2013 年度比 59%削減
- ・ 2050 年度 : カーボンニュートラル（実質ゼロ）



3. 産業廃棄物排出量削減目標の改定

従来の拠点限定の目標から、国内グループ全体への対象拡大を行い、資源循環をビジネスチャンスと捉える「攻め」の姿勢で取り組みを強化します。

- ・ 2030 年度 : 2019 年度比 50%削減

2019 年時点の排出量データがない拠点（千葉工場・岐阜加工センター・アリス化学）においては、拠点独自の目標を設け、産業廃棄物の削減に取り組んでまいります。

4. 目標達成に向けた主な施策

新目標の達成に向け、設備更新や再生可能エネルギー導入による脱炭素化、廃棄物の分別徹底や再資源化状況の把握による資源循環の強化、および付加価値の高い環境配慮型製品の開発を一体的に推進してまいります。

当社グループは

「成長と環境の持続的両立」を目指し、引き続きサステナビリティ経営を深化させてまいります。

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

フクビ化学工業株式会社 経営戦略本部
サステナビリティ推進室 担当：柏・笠嶋 TEL : 0776-38-8012